

ターボジャブロングトム

NISHI

取扱説明書

品番：T5105、T5106

このたびは本品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ご使用になる前に必ず本取扱説明書をよくお読みになり、
 正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

⚠️ 注意すること

○本品は、組み立て式です。先端側と羽根側をしっかりねじ込んでご使用ください。まわりが固いときは、ネジ部を水で濡らすとねじ込みやすくなります。

○運搬や保管の影響で曲がる場合があります。
 その場合、曲がっている側と反対側にゆっくり曲げ伸ばしてください。

⊘ してはいけないこと

○本来の用途以外で使用しないでください。
 ○本品の分解、改造は決して行わないでください。
 ○コンクリート、アスファルトなどの舗装路、全天候トラック、硬い地面の場所では投げないでください。
 ○振り回したり、叩いたり、踏みつけたりしないでください。

❗️ 必ず行うこと

○投てきの際は、投てき方向の安全確認を十分に行い、投てきするという意思表示を付近の人に明確に伝えてください。指導者（管理者）は投てき者に、これを毎回必ず行うことを義務づけてください。
 ○使用前に穂先が隙間なくねじ込み接合されているか、破損、変形がないかなど各部の点検を行い、異常が見られる場合は使用しないでください。
 ○屋内で使用する場合、床、壁面、照明などに注意してご使用ください。
 ○穂先は、定期的に交換することをおすすめします。
 ○お子様の手の届かない場所に保管してください。
 ○汚れは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布に含ませて軽く拭き取ってください。

■ 廃棄について

本品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従ってください。

■ はじめに

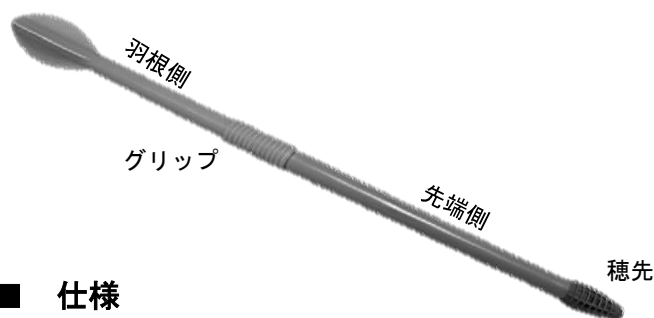
本品は、投げる楽しさを味わい、さらにやり投の基本動作をトレーニングできるアイテムです。

男子やり投の元世界記録保持者トム・ペトラノフ氏が考案し、多くの国々で採用されています。

● 用途

- ① 中・上級者の技術矯正練習、ウォームアップ
- ② やり投の屋内技術練習

■ 各部の名称



■ 仕様

重量：T5105 / 約 500g
 T5106 / 約 600g

共通仕様
 サイズ：(L) 1130mm
 材質：本体/ポリエチレン
 穂先/エラストマー

組み立て式
 アメリカ製

※外観及び仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。

● スペアパーツ

T5109Y ターボジャブロングトム用穂先 2個組
 ※T5105/T5106 共通 ねじ込み式

お問い合わせ

商品には万全を期しておりますが、万一不具合やその他ご不明な点などございましたら、ご購入店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。
 なお、輸送中に発生した異常や破損は賠償保険の対象となり、運送会社の証明が必要です。

株式会社ニシ・スポーツ お客様相談室
 〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目1番18号
 TEL: 03-6369-9024

受付時間：9:00~12:00/13:00~17:00
 (土日、祝日及び弊社都合による休日を除く)

URL: <https://www.nishi.com/>

■ 使い方

● 握り方

一般的に、初心者に適した握り方です。

例1：親指と人差し指でグリップの尾翼側の端を軽くつまみ、他の指を添えます。図 (a) 参照

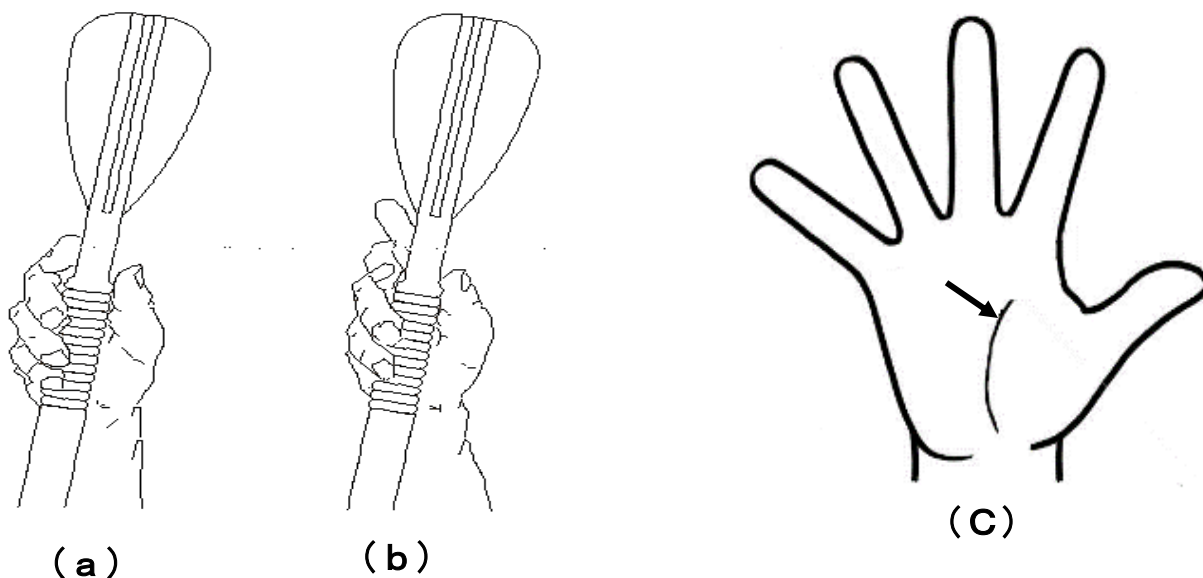
例2：親指と中指で、グリップの尾翼側の端を軽くつまみ、他の指を添えます。図 (b) 参照

※グリップ後部のV字マークに、親指と人差し指（中指）の角度を合わせると、正しい握り方の目安となります。

※ターボジャブを肩の上に保持した際、手の平全体に載せている感じがよいでしょう。

（グリップ上の小さな突起の直線を、一の指す場所に合わせると、正しいバランスを保った保持の目安になります）

図 (c) 参照



● 投げ方

① 助走しながらターボジャブを後方に引き、大きくクロスステップをして構えに入ります。

② 投げ出す方向にターボジャブの先端を向け、目標に向かってスムーズに投げ出します（上方30° 前後）。

※肘が下がらないように常に意識し、手や腕に頼らず身体全体を使って投げてください。

参考文献：佐々木秀幸著/「陸上競技」

株式会社ベースボールマガジン社

吉田雅美著/「やり投げ」

株式会社ベースボールマガジン社

